
医療用バーコード作成
Adobe Illustrator プラグイン

RSS Plot

操作マニュアル



ローラン株式会社

目 次

はじめに	3
動作環境	3
作成バーコード	3
梱包品の内訳	4
ユーザ登録	5
テクニカルサポート	5
インストール	6
アンインストール	6
バーコード作成パレット	7
表示方法	7
オプション表示方法	8
操作説明	8
医療用 GS1-128	9
作成方法	9
GS1 DataBar	11
作成方法（一次元の場合）	11
作成方法（二次元コード付きの場合）	12
作成例	13
サイズの設定	15
目視文字設定	17
GS1 DataBar Expanded	18
作成方法（一次元の場合）	18
作成方法（二次元コード付きの場合）	19
サイズの設定	20
目視文字設定	22

RSS Plot はローラン株式会社の商標です。

Adobe、Illustrator は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他記載の会社名、製品名などは各社の商標または登録商標です。

はじめに

この度は「RSS Plot」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

「RSS Plot」は Adobe Illustrator を使用して、GS1 DataBar (RSS コード)・医療用 GS1-128 (UCC/EAN128) を作成・印刷するためのプラグインソフトです。

動作環境

OS

下記 Illustrator の正常動作が、保証されている Mac または Windows OS であることが必須条件です。

Adobe Illustrator

CS6/CC/CC2014/CC2015/CC2017/CC2018/CC2019/2020/2021/2022/2023/2024

各日本語版

出力対象

高解像度プリンター・DTP 専用イメージセッタ

作成バーコード

- ◎ GS1 DataBar Omnidirectional (RSS-14)
- ◎ GS1 DataBar Truncated (RSS-14 Truncated)
- ◎ GS1 DataBar Stacked (RSS-14 Stacked)
- ◎ GS1 DataBar Stacked Omnidirectional (RSS-14 Stacked Omnidirectional)
- ◎ GS1 DataBar Limited (RSS Limited)
- ◎ GS1 DataBar Expanded (RSS Expanded)
- ◎ GS1 DataBar Expanded Stacked (RSS Expanded Stacked)

※以上コンポジット (二次元コード) 付加可能

- ◎ 医療用 GS1-128 (UCC/EAN128)

※アプリケーション識別子 (01) (17) (30) (10) のみに対応して 1 段バーコードが作成できるプラグインです。

名称変更について

当初、GS1 DataBar は RSS、GS1-128 は UCC/EAN128 という名称でした。「RSS Plot」はその当時に開発された商品のため、旧名称表記になっている部分があります。新名称に読み替えてご利用ください。なお、マニュアル本文は新名称に変更しております。

旧名称	新名称
RSS-14	GS1 DataBar Omnidirectional
RSS-14 Truncated	GS1 DataBar Truncated
RSS-14 Stacked	GS1 DataBar Stacked
RSS-14 Stacked Omnidirectional	GS1 DataBar Stacked Omnidirectional
RSS Limited	GS1 DataBar Limited
RSS Expanded	GS1 DataBar Expanded
RSS Expanded Stacked	GS1 DataBar Expanded Stacked
UCC/EAN128	GS1-128

梱包品の内訳

以下のものが含まれています。

☐ マスターディスク（1枚）

◆ プラグインファイル

【Mac 用】

[2021_2024 版]

・RSS2021.aip … Illustrator 2021/2022/2023/2024 用

[2021 (Mojave) 版]

・RSS2021.aip … Illustrator 2021 (Mojave) 用

[2020 版]

・RSS2020.aip … Illustrator 2020 用

[CC2018_CC2019 版]

・RSS CC2018.aip … Illustrator CC2018/CC2019 用

[CC_CC2017 版]

・RSS CC.aip … Illustrator CC/CC2014/CC2015/CC2017 用

[CS6 版]

・RSS CS6.aip … Illustrator CS6 用

【Windows 用】

[2023v27.1.1_2024 版]

・RSSPlot2023.aip … Illustrator 2023 v27.1.1~/2024 用

[2020_2023v27.0.1 版]

・RSSPlot2020.aip … Illustrator 2020/2021/2022/2023 v27.0.1 用

[CC2017_CC2019 版]

・RSSPlot CC2017(64).aip … Illustrator CC2017/CC2018/CC2019 (64bit) 用

・RSSPlot CC2017(32).aip … Illustrator CC2017/CC2018/CC2019 (32bit) 用

[CC_CC2015 版]

・RSSPlot CC(64).aip … Illustrator CC/CC2014/CC2015 (64bit) 用

・RSSPlot CC(32).aip … Illustrator CC/CC2014/CC2015 (32bit) 用

[CS6 版]

・RSSPlotCS6(64).aip … Illustrator CS6 (64bit) 用

・RSSPlotCS6(32).aip … Illustrator CS6 (32bit) 用

◆ RSS Plot マニュアル (PDF ファイル)

☐ ソフトウェア使用許諾契約書

☐ ユーザ登録カード

※ .aip は拡張子です。

ユーザ登録

弊社では、ユーザの皆様さらに質の高いソフトウェアやテクニカルサポートの提供、またはソフトウェアのバージョンアップのお知らせをするために、ユーザ登録をお願いしております。以下のいずれかの方法によりユーザ登録が可能です。ユーザ登録やテクニカルサポートに必要なシリアル No. はマスターディスクのケースに表示されています。

●弊社サイトのユーザ登録フォームよりご登録

下記どちらかのサイトのユーザ登録フォームに必要事項を記入してメール送信してください。

◆ローランサイト

https://www.rolan.co.jp/shouhin/support/s_support3.html

◆ローラン販売サイト

<https://www.barcode-rshop.com/user/>

●ユーザ登録カードよりご登録

商品同封のユーザ登録カードに必要事項を記入して FAX 送信してください。

ユーザ登録でご提供された個人情報は細心の注意をはらって取り扱われるべきデータと考え、その収集・保存・利用に関しては厳重な管理の下にこれを実施致します。

お預かりした個人情報は、弊社製品に対するサポートの提供・バージョンアップ情報等サービスのご案内・その他弊社の正当な業務における利用以外の目的で、情報を使用したり、第三者に情報を提供・売却することはありません。個人情報の開示、訂正または削除を希望される場合は、ご本人であることを確認させていただいた上、合理的な範囲で対応させていただきます。

テクニカルサポート

本製品につきましてお問い合わせ等がございましたら、下記アドレスのサポートフォームに必要事項とお問い合わせ内容をできるだけ詳しく記入してメール送信してください。

折り返しご連絡致します。

◆ローランサイト

https://www.rolan.co.jp/shouhin/support/s_support4.html

◆ローラン販売サイト

<https://www.barcode-rshop.com/support/>

※テクニカルサポートはユーザ登録されているお客様に限らせて頂きます。

※様々なトラブルをさける為、メールでのご連絡をお願いしております。ご協力をお願い致します。

※メール受理次第対応致しますが、至急の場合はお電話でも受け付けます。

<サポート対応時間（土日祝日及び弊社休業日を除く）>

メール・サポートフォーム：9:00～18:00

お電話：9:00～16:00

<お問い合わせ先>

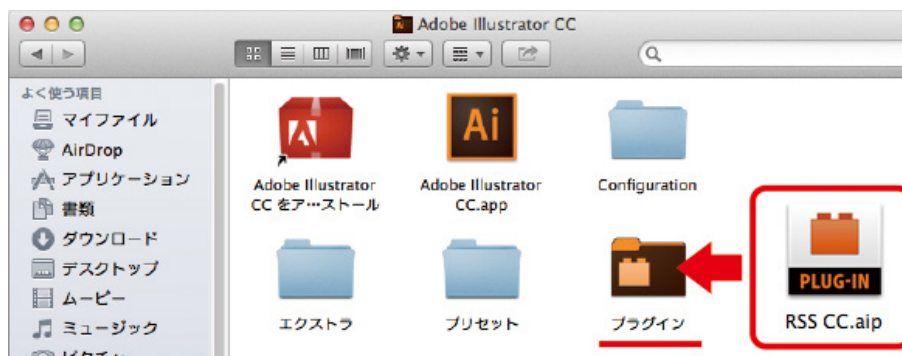
ローラン株式会社 商品部

email: sakurabar@rolan.co.jp / tel: 045-212-0480 / fax: 045-212-0392

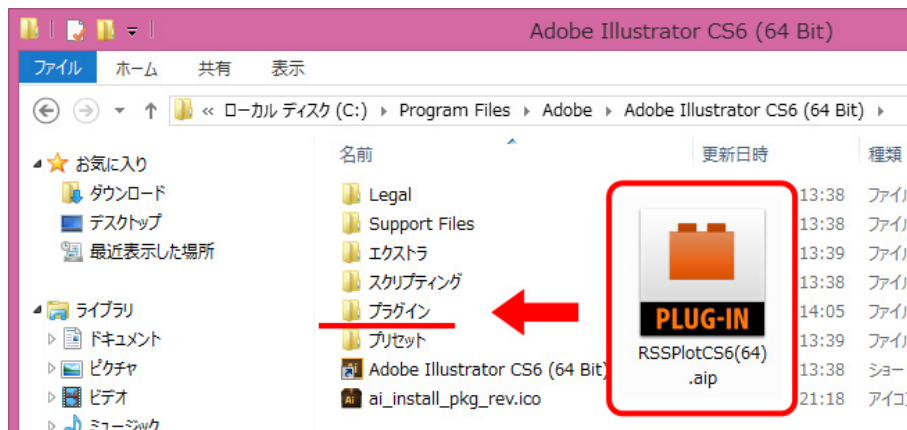
インストール

1. Illustrator が、起動中でないことを確認します。
2. 製品のマスターディスクをコンピュータに挿入します。
3. Illustrator フォルダ内の「プラグイン」または「Plug-ins」フォルダに Illustrator の各バージョンに対応したプラグインファイルを、ドラッグしてコピーします。

【例】Mac OS 10.8 / Illustrator CC の場合



【例】Windows 7 (64bit) / Illustrator CS6 (64bit) の場合



※Windows 版 32bit/64bit 用のプラグインを間違えると、Illustrator 起動時に読み込みエラーになります。

※Windows 版 Illustrator 2023 はバージョンにより対応プラグインが異なります。

- ・ 2023 v27.0/v27.0.1 … RSSPlot2020.aip
- ・ 2023 v27.1.1～ … RSSPlot2023.aip

アンインストール

1. Illustrator の「プラグイン」または「Plug-ins」フォルダを開きます。
2. 該当するバーコード作成プラグインファイルをゴミ箱に捨てます。
3. 「ゴミ箱を空にする」を選びます。

バーコード作成パレット

CS6 からパレットでバーコードを作成するようになりました。

表示方法

1. Illustrator を起動し、ファイルを開きます。
2. 「ウィンドウ」メニューを開き、「RSS Plot」を選び、作成するバーコードのパレットを選びます。



パレット名	作成バーコード
医療用 GS1-128	医療用 GS1-128
GS1DataBar	GS1 DataBar Omnidirectional GS1 DataBar Truncated GS1 DataBar Stacked GS1 DataBar Stacked Omnidirectional GS1 DataBar Limited
GS1DataBar Expanded	GS1 DataBar Expanded GS1 DataBar Expanded Stacked

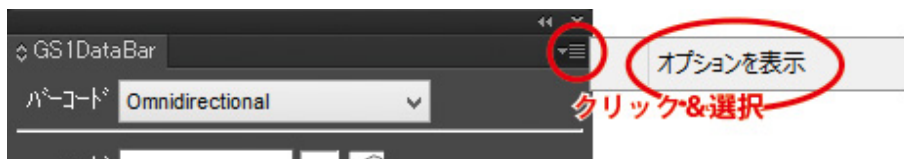
3. バーコード作成パレットが開きます。

【例】GS1 DataBar パレット



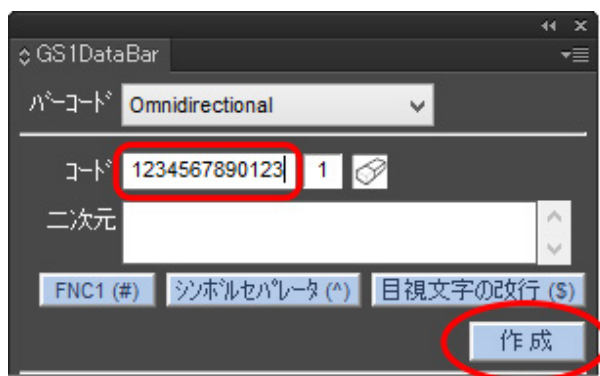
オプション表示方法


GS1 DataBar と GS1 DataBar Expanded はオプションが開きます。
サイズや目視文字の設定等ができます。



操作説明

- バーコードにする値をコード欄に入力します。作成ボタンをクリックするとバーコードが作成できます。



- クリアボタン  でコード欄の値を消去できます。
- バーコード欄をクリックして作成するバーコードの種類を選択します。
(GS1 DataBar のみ)



医療用 GS1-128

作成方法

1. 「ウィンドウ」メニューより「RSS Plot」→「医療用 GS1-128」を選びパレットを表示します。



2. 医療用 GS1-128 バーコードにするデータを入力します。



- ※商品コードは13桁を入力すると、14桁目のチェックデジットが自動計算されます。
- ※商品コードは必須項目です。商品コード以外のAIは任意項目です。
- ※商品コード・有効期限・数量・ロット番号の順番でバーコードになります。
- ※通常医療材料用バーコードでは、数量(30)は使用されません。
- ※ロット番号の前でキャラクタが切り替えられます。
- ※ロット番号のスタートコードは任意に選択してください。

3. 「高さ」を入力し、「ナロー幅」をリストから選択します。

※ナロー幅はGS1-128の細バーの幅になります。リストから選択してください。

4. 「作成」ボタンをクリックすると、医療用GS1-128が作成されます。



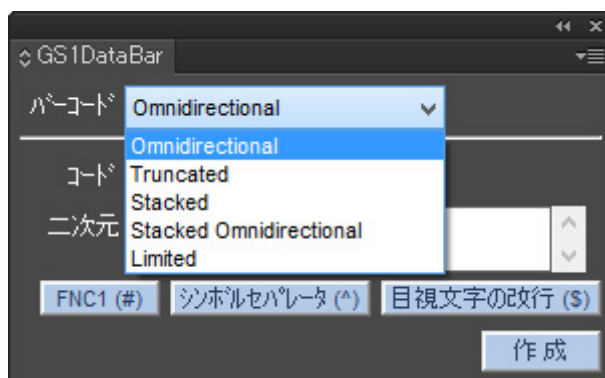
GS1 DataBar

作成方法（一次元の場合）

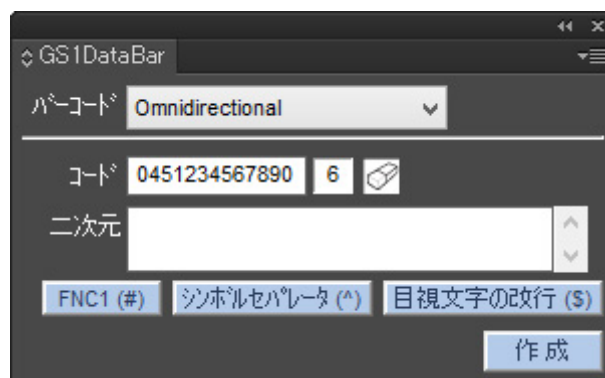
1. 「ウィンドウ」メニューより「RSS Plot」→「GS1DataBar」を選びパレットを表示します。



2. 「バーコード」から作成する GS1 DataBar の種類を選択します。



3. GS1 DataBar にする「コード」を入力します。



※商品コードは13桁を入力すると、14桁目のチェックデジットが自動計算されます。

4. 「作成」ボタンをクリックすると、GS1 DataBar が作成されます。



作成方法（二次元コード付きの場合）

1～3 は一次元のみと同様です。

4. 「二次元」欄に二次元コードのデータを入力します。

(注) 二次元の内容には括弧『()』を付けても付けなくてもどちらでも作成出来ます。
目視文字を括弧『()』付きで表示する場合は括弧『()』を付けた内容を入力して下さい。
なお、括弧『()』は二次元化されません。

ボタンの説明

FNC1 (#)

可変長のデータの直後に区切り文字として入力する。
但し AI（アプリケーション識別子）が最後の場合は FNC1 を入力しない。

シンボルセパレータ (^)

リーダーで読み取る際に二次元コードの内容を分けて読み取れる。
※シンボルセパレータキャラクタをデータの最後に付加すると読めない
GS1 DataBar が作成されますのでご注意ください。

目視文字の改行 (\$)

改行する目視文字の位置に入力する。

5. 「作成」ボタンをクリックすると、二次元コード付きの GS1 DataBar が作成されます。



二次元コード化可能な文字

- ◎半角数字
- ◎半角大小英文字
- ◎半角スペース
- ◎右記半角記号 ! " % & ' * + , - . / : ; < = > ? _

作成例

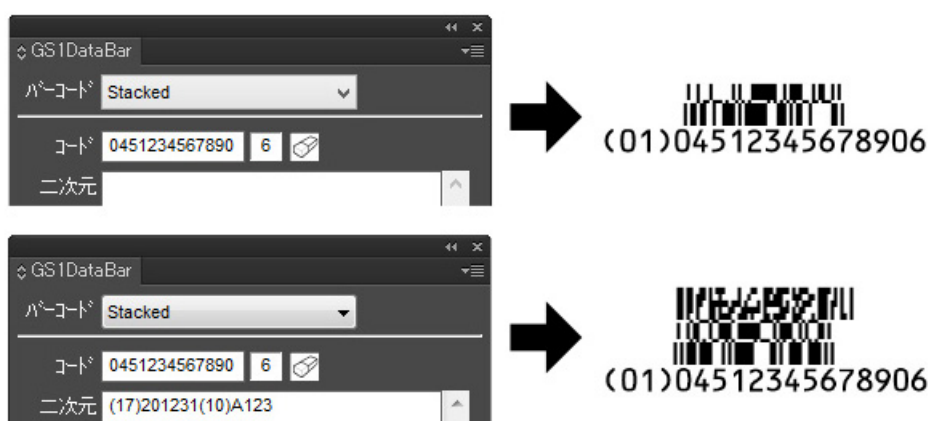
GS1 DataBar Omnidirectional



GS1 DataBar Truncated



GS1 DataBar Stacked



GS1 DataBar Stacked Omnidirectional

GS1DataBar

バーコード Stacked Omnidirectional

コード 0451234567890 6

二次元



GS1DataBar

バーコード Stacked Omnidirectional

コード 0451234567890 6

二次元 (17)201231(10)A123



GS1 DataBar Limited

GS1DataBar

バーコード Limited

コード 0451234567890 6

二次元



GS1DataBar

バーコード Stacked Omnidirectional

コード 0451234567890 6

二次元 (17)201231(10)A123



サイズの設定

オプションを表示してサイズの設定をします。(オプション表示方法は8ページ参照)

単位:mm	モジュール幅	0.353	≥	0.170
	高さ	11.649	≥	11.649
	セパレータの高さ	0.353	≥	0.353
	二次元一段の高さ	0.706	≥	0.706
Stacked専用オプション				
	セパレータの高さ		≥	
	一次元下段の高さ		≥	
<input checked="" type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="radio"/> OCR-B <input checked="" type="checkbox"/> OCRをバー幅に合わせる <input type="radio"/> テキスト <input type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する				
		初期値	最小値	

モジュール幅

一次元コード部分の一番細いバーの横幅を設定します。

高さ

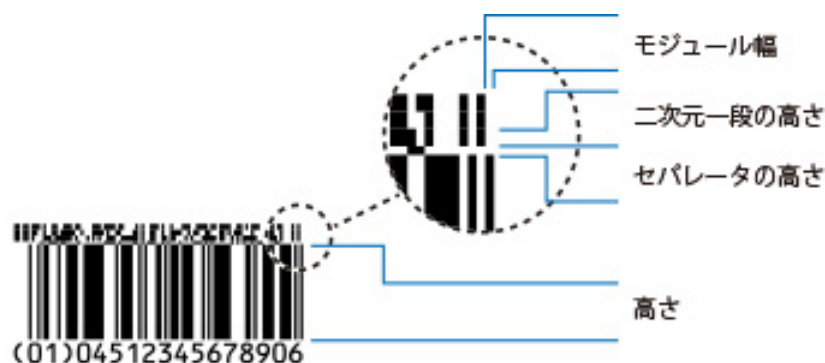
一次元コード部分の高さを設定します。目視文字は高さに含まれません。

セパレータの高さ

一次元コードと二次元コードの間にセパレータと呼ばれるバーがあります。セパレータの高さを設定します。

二次元一段の高さ

二次元コード部分は、バーを縦に積み立て複数の段数で表現されます。その一段分の高さを設定します。データ内容が増えると段数は高く作成されます。



2002年12月10日

1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024, 2025, 2026, 2027, 2028, 2029, 2030, 2031, 2032, 2033, 2034, 2035, 2036, 2037, 2038, 2039, 2040, 2041, 2042, 2043, 2044, 2045, 2046, 2047, 2048, 2049, 2050, 2051, 2052, 2053, 2054, 2055, 2056, 2057, 2058, 2059, 2060, 2061, 2062, 2063, 2064, 2065, 2066, 2067, 2068, 2069, 2070, 2071, 2072, 2073, 2074, 2075, 2076, 2077, 2078, 2079, 2080, 2081, 2082, 2083, 2084, 2085, 2086, 2087, 2088, 2089, 2090, 2091, 2092, 2093, 2094, 2095, 2096, 2097, 2098, 2099, 2100, 2101, 2102, 2103, 2104, 2105, 2106, 2107, 2108, 2109, 2110, 2111, 2112, 2113, 2114, 2115, 2116, 2117, 2118, 2119, 2120, 2121, 2122, 2123, 2124, 2125, 2126, 2127, 2128, 2129, 2130, 2131, 2132, 2133, 2134, 2135, 2136, 2137, 2138, 2139, 2140, 2141, 2142, 2143, 2144, 2145, 2146, 2147, 2148, 2149, 2150, 2151, 2152, 2153, 2154, 2155, 2156, 2157, 2158, 2159, 2160, 2161, 2162, 2163, 2164, 2165, 2166, 2167, 2168, 2169, 2170, 2171, 2172, 2173, 2174, 2175, 2176, 2177, 2178, 2179, 2180, 2181, 2182, 2183, 2184, 2185, 2186, 2187, 2188, 2189, 2190, 2191, 2192, 2193, 2194, 2195, 2196, 2197, 2198, 2199, 2200, 2201, 2202, 2203, 2204, 2205, 2206, 2207, 2208, 2209, 2210, 2211, 2212, 2213, 2214, 2215, 2216, 2217, 2218, 2219, 2220, 2221, 2222, 2223, 2224, 2225, 2226, 2227, 2228, 2229, 2230, 2231, 2232, 2233, 2234, 2235, 2236, 2237, 2238, 2239, 2240, 2241, 2242, 2243, 2244, 2245, 2246, 2247, 2248, 2249, 2250, 2251, 2252, 2253, 2254, 2255, 2256, 2257, 2258, 2259, 2260, 2261, 2262, 2263, 2264, 2265, 2266, 2267, 2268, 2269, 2270, 2271, 2272, 2273, 2274, 2275, 2276, 2277, 2278, 2279, 2280, 2281, 2282, 2283, 2284, 2285, 2286, 2287, 2288, 2289, 2290, 2291, 2292, 2293, 2294, 2295, 2296, 2297, 2298, 2299, 2300, 2301, 2302, 2303, 2304, 2305, 2306, 2307, 2308, 2309, 2310, 2311, 2312, 2313, 2314, 2315, 2316, 2317, 2318, 2319, 2320, 2321, 2322, 2323, 2324, 2325, 2326, 2327, 2328, 2329, 2330, 2331, 2332, 2333, 2334, 2335, 2336, 2337, 2338, 2339, 2340, 2341, 2342, 2343, 2344, 2345, 2346, 2347, 2348, 2349, 2350, 2351, 2352, 2353, 2354, 2355, 2356, 2357, 2358, 2359, 2360, 2361, 2362, 2363, 2364, 2365, 2366, 2367, 2368, 2369, 2370, 2371, 2372, 2373, 2374, 2375, 2376, 2377, 2378, 2379, 2380, 2381, 2382, 2383, 2384, 2385, 2386, 2387, 2388, 2389, 2390, 2391, 2392, 2393, 2394, 2395, 2396, 2397, 2398, 2399, 2400, 2401, 2402, 2403, 2404, 2405, 2406, 2407, 2408, 2409, 2410, 2411, 2412, 2413, 2414, 2415, 2416, 2417, 2418, 2419, 2420, 2421, 2422, 2423, 2424, 2425, 2426, 2427, 2428, 2429, 2430, 2431, 2432, 2433, 2434, 2435, 2436, 2437, 2438, 2439, 2440, 2441, 2442, 2443, 2444, 2445, 2446, 2447, 2448, 2449, 2450, 2451, 2452, 2453, 2454, 2455, 2456, 2457, 2458, 2459, 2460, 2461, 2462, 2463, 2464, 2465, 2466, 2467, 2468, 2469, 2470, 2471, 2472, 2473, 2474, 2475, 2476, 2477, 2478, 2479, 2480, 2481, 2482, 2483, 2484, 2485, 2486, 2487, 2488, 2489, 2490, 2491, 2492, 2493, 2494, 2495, 2496, 2497, 2498, 2499, 2500, 2501, 2502, 2503, 2504, 2505, 2506, 2507, 2508, 2509, 2510, 2511, 2512, 2513, 2514, 2515, 2516, 2517, 2518, 2519, 2520, 2521, 2522, 2523, 2524, 2525, 2526, 2527, 2528, 2529, 2530, 2531, 2532, 2533, 2534, 2535, 2536, 2537, 2538, 2539, 2540, 2541, 2542, 2543, 2544, 2545, 2546, 2547, 2548, 2549, 2550, 2551, 2552, 2553, 2554, 2555, 2556, 2557, 2558, 2559, 2560, 2561, 2562, 2563, 2564, 2565, 2566, 2567, 2568, 2569, 2570, 2571, 2572, 2573, 2574, 2575, 2576, 2577, 2578, 2579, 2580, 2581, 2582, 2583, 2584, 2585, 2586, 2587, 2588, 2589, 2590, 2591, 2592, 2593, 2594, 2595, 2596, 2597, 2598, 2599, 2600, 2601, 2602, 2603, 2604, 2605, 2606, 2607, 2608, 2609, 2610, 2611, 2612, 2613, 2614, 2615, 2616, 2617, 2618, 2619, 2620, 2621, 2622, 2623, 2624, 2625, 2626, 2627, 2628, 2629, 2630, 2631, 2632, 2633, 2634, 2635, 2636, 2637, 2638, 2639, 2640, 2641, 2642, 2643, 2644, 2645, 2646, 2647, 2648, 2649, 2650, 2651, 2652, 2653, 2654, 2655, 2656, 2657, 2658, 2659, 2660, 2661, 2662, 2663, 2664, 2665, 2666, 2667, 2668, 2669, 2670, 2671, 2672, 2673, 26



目視文字設定

オプションを表示してサイズの設定をします。(オプション表示方法は 8 ページ参照)

☒ 一次元目視文字を表示する

☐ OCR-B ☒ OCRをバー幅に合わせる

☐ テキスト

☐ 二次元目視文字を表示する

初期値

最小値

一次元目視文字を表示する

チェックをすると一次元コードの内容を表示します。

OCR-B を選ぶと OCR-B フォントでアウトライン表示します。作成した GS1 DataBar の幅で表示したい場合は、「OCR をバー幅に合わせる」にチェックをします。

テキストを選ぶとテキストパスで表示します。

二次元目視文字を表示する

チェックをすると二次元コードの内容をテキストパスで表示します。

表示例


<input type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="radio"/> OCR-B <input type="checkbox"/> OCRをバー幅に合わせる <input type="radio"/> テキスト <input type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する	➡	
<input checked="" type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="radio"/> OCR-B <input checked="" type="checkbox"/> OCRをバー幅に合わせる <input type="radio"/> テキスト <input type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する	➡	
<input checked="" type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="radio"/> OCR-B <input type="checkbox"/> OCRをバー幅に合わせる <input type="radio"/> テキスト <input type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する	➡	
<input checked="" type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="radio"/> OCR-B <input checked="" type="checkbox"/> OCRをバー幅に合わせる <input type="radio"/> テキスト <input type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する	➡	
<input checked="" type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="radio"/> OCR-B <input type="checkbox"/> OCRをバー幅に合わせる <input type="radio"/> テキスト <input type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する	➡	
<input checked="" type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="radio"/> OCR-B <input checked="" type="checkbox"/> OCRをバー幅に合わせる <input type="radio"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する	➡	(17) 201231 (10) A123

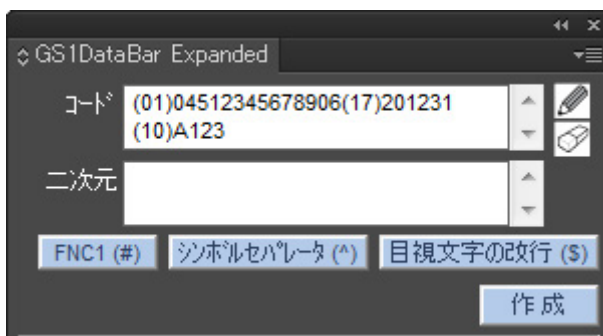
GS1 DataBar Expanded

作成方法（一次元の場合）

1. 「ウィンドウ」メニューより「RSS Plot」→「GS1DataBar Expanded」を選びパレットを表示します。




2. GS1 DataBar Expanded にする「コード」を入力します。編集ボタン  をクリックして AI 毎の入力もできます。



※AI（アプリケーション識別子）は、半角『()』でくくって下さい。

※可変長データの後の FNC1 は自動で設定されます。

※AI (01) の 14 桁目のチェックデジットは自動計算されません。

チェックデジットが分からない場合は、編集ボタン  をクリックし AI (01) 欄に 13 桁入力すると、
チェックデジットが自動計算され入力できます。

3. 「作成」ボタンをクリックすると、GS1 DataBar Expanded が作成されます。



作成方法（二次元コード付きの場合）

1～2 は一次元のみと同様です。

3. 「二次元」欄に二次元コードのデータを入力します。

(注) 二次元の内容には括弧『()』を付けても付けなくてもどちらでも作成出来ます。
目視文字を括弧『()』付きで表示する場合は括弧『()』を付けた内容を入力して下さい。
なお、括弧『()』は二次元化されません。

ボタンの説明

FNC1 (#)

可変長のデータの直後に区切り文字として入力する。
但し AI（アプリケーション識別子）が最後の場合は FNC1 を入力しない。

シンボルセパレータ (^)

リーダーで読み取る際に二次元コードの内容を分けて読み取れる。
※シンボルセパレータキャラクタをデータの最後に付加すると読めない
GS1 DataBar が作成されますのでご注意ください。

目視文字の改行 (\$)

改行する目視文字の位置に入力する。

4. 「作成」ボタンをクリックすると、二次元コード付きの GS1 DataBar Expanded が作成されます。



二次元コード化可能な文字

- ◎半角数字
- ◎半角大小英文字
- ◎半角スペース
- ◎右記半角記号 ! " % & ' * + , - . / : ; < = > ? _

サイズの設定

オプションを表示してサイズの設定をします。(オプション表示方法は8ページ参照)

単位:mm	モジュール幅	0.353	≥	0.170
	高さ	12.002	≥	12.002
	セパレータの高さ	0.353	≥	0.353
	二次元一段の高さ	0.706	≥	0.706
Stacked専用オプション				
	セパレータの高さ	0.353	≥	0.353
セグメント数 22				
<input checked="" type="checkbox"/> 一次元目視文字を表示する <input type="checkbox"/> 二次元目視文字を表示する				
<input type="button" value="初期値"/> <input type="button" value="最小値"/>				

モジュール幅

一次元コード部分の一番細いバーの横幅を設定します。

高さ

一次元コード部分の高さを設定します。目視文字は高さに含まれません。

セパレータの高さ

一次元コードと二次元コードの間にセパレータと呼ばれるバーがあります。セパレータの高さを設定します。

二次元一段の高さ

二次元コード部分は、バーを縦に積み立て複数の段数で表現されます。その一段分の高さを設定します。データ内容が増えると段数は高く作成されます。



Stacked 専用オプションは GS1 DataBar Expanded Stacked にした場合に設定します。

セパレータの高さ

Stacked は一次元コードの部分が 2 段以上のバーコードで表現されます。各一次元コードの間にセパレータと呼ばれるバーがあります。一次元コードのセパレータの 1 段の高さを設定します。



セグメント数

小さい値を選択すると、一次元コードの部分が多段になり、Stacked となります。『2』を選択すると、二次元コードは付加できません。

ボタンの説明

初期値

各設定値を初期値に戻します。

最小値

各高さの最小値は 1 モジュール幅の設定値により変わります。各高さの設定値を、現在の 1 モジュール幅の設定値に合わせた最小値で設定します。

目視文字設定

オプションを表示してサイズの設定をします。(オプション表示方法は8ページ参照)

☒ 一次元目視文字を表示する
☐ 二次元目視文字を表示する

初期値
最小値

一次元目視文字を表示する

チェックをすると一次元コードの内容をテキストパスで表示します。

二次元目視文字を表示する

チェックをすると二次元コードの内容をテキストパスで表示します。

表示例

☐ 一次元目視文字を表示する
☐ 二次元目視文字を表示する

初期値
最小値



☒ 一次元目視文字を表示する
☐ 二次元目視文字を表示する

初期値
最小値



☒ 一次元目視文字を表示する
☒ 二次元目視文字を表示する

初期値
最小値

